

平成29年度 第3回東成区区政会議「全体会議」

1 開催日時 平成30年2月20日（火） 19時00分から20時32分まで

2 開催場所 東成区民センター大ホール

3 出席者の氏名

【委員】

米原 俊夫（議長）、羽鹿 誠一（副議長）、阿形 正一、石川 洋志、
石田 和美、板垣 理恵子、井上 吉史、上田 具視、大谷 慶子、岡倉 三郎、
北村旺加子、栗巢 和子、高野 千壽子、高橋 芙美子、田中 良和、
茶谷 儀夫、東方 宏祐、徳永 政喜、永門 武志、鍋田 仁史、林 正則、
福永 美和子、藤井 宣昭、藤溪 達夫、本間 良文、松田 好行、三枝 直美、
森井 フミ子、山口 晴康、吉本 紀美子

【市会議員】

川嶋 広稔、岡崎 太、則清 ナヲミ

【東成区役所】

麻野 篤（東成区長）、木口 剛一（東成区副区長）、足立 幸彦（総務課長）、
中須賀 孝（総合企画担当課長）、原 敏浩（市民協働課長）、大野 聡（まち
づくり担当課長）、西山 明子（保健福祉課長）、北野 紀子（児童・保健担当
課長）、後藤 美里（総合企画担当課長代理）、植田 浩史（市民協働課長代
理）、唐谷 栄起（まちづくり・にぎわい創造担当課長代理）、井上 徳久（ま
ちづくり・教育支援担当課長代理）、花村 朋子（保健福祉課長代理）、
大野 孝文（児童・保健担当課長代理）、大川 真吾（総務課担当係長）

4 委員に意見を求めた事項

東成区将来ビジョン（案）、平成30年度東成区運営方針（案）及び平成30年度予算（案）について

5 議事内容（発言者氏名及び個々の発言内容）

○中須賀課長 皆様、こんばんは。本日はお忙しい中、東成区区政会議に御出席を賜りまして、ありがとうございます。

ただいまから、平成29年度第3回東成区区政会議を開催いたします。

私は東成区役所総務課総合企画担当の中須賀と申します。よろしくお願いします。着席して進めさせていただきます。

まず冒頭に区長の麻野より御挨拶させていただきます。

○麻野区長 皆さんこんばんは。ただいま御紹介にあずかりました東成区長の麻野でございます。よろしくお願いいたします。今日はお忙しい中皆様にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。また皆様におかれましては、平素から、市政、区政の推進に当たりまして、多大なる御協力と御支援を賜っておりまして、改めてお礼申し上げます。本日は平成29年度第3回東成区区政会議ということで、今日は3つの議題について御意見をいただこうと思っております。1つ目は将来ビジョン（案）でございます。2つ目が運営方針（案）、3つ目が予算（案）でございます。

1つ目のビジョンですけれども、前回作ったものの改訂版という位置づけになっておりまして、前回の区政会議で御議論いただいた運営方針の素案と同じラインで、中長期的視点で書き直したものでございます。2つ目の運営方針（案）でございますけれども、前回の区政会議で御議論いただいたのは運営方針（素案）でございまして、素案が取れて案になったということでございます。基本的には内容は同じようなものでございまして、字の間違いですとか、わかりにくい表現を一部修正したということになっております。3つ目の予算案、こちらが一番大きな議題だったと思うんですけ

れども、前回御議論いただいた運営方針の素案をベースに私どもの方でいろんな積算をもとに予算案というのを作りまして、市会の方で御議論いただいているところでございます。今回は予算について詳しく御説明させていただいて御議論をいただきたいというふうに、お時間を取っていただきたいと考えているところでございます。予算の内容としましては、運営方針の素案のとおり4つの経営課題、安心・安全、子育て・教育、健康・福祉、まちづくり、この4本柱を中心に積み上げていくものでございますけれども、これにプラスしまして、広報や情報発信あるいは区役所・区民センターの運営経費、維持管理の経費、こういった固定的経費を積み上げて作っておりますけれども、それぞれ区の実情あるいは課題に積極的に対応する、焦点を絞り込んだ予算案になっていると思っております。予算の規模につきましては、24区全体でマイナス3%のシーリングがかかっているという厳しい状況ではございますけれども、東成区の方では固定的な経費を精いっぱい削減しながら具体的な事業と実施に関する部分は何とか横ばいレベルで確保したという形になっております。予算（案）には明示的には出ておりませんが、万博ですとかSDGs（エスディージーズ）といったものに向けた取組みも予算の枠を超えた取組みとして実施していく予定でございます。今日はお忙しい中繰り返しになりますけれども、貴重な時間をいただきまして、お集まりいただきまして本当にありがとうございます。貴重な時間を使って貴重な御意見をいただいて精いっぱい市政に活かしていきたいと思っておりますので、活発な御議論をお願いしたいと思います。それではよろしく申し上げます。

○中須賀課長　それでは本日の区政会議の開催状況でございます。委員43名中30名の委員の御出席をいただいております。したがって、区政会議の運営の基本となる事項に関する条例第7条第5項によりまして、本会議が有効に成立している旨、御報告申し上げます。続きまして、事前にお送りいたしました資料の確認をさせていただきます。まず次第でございます。その裏面には進行表がございます。本日の進行の流れとなっております。次に資料1としまして配席図、資料2としまして区政会議委

員名簿、資料３としまして、これは別冊になっています、東成区将来ビジョン（案）、資料４としまして平成30年度東成区運営方針（案）の修正について、資料５としまして平成30年度東成区運営方針（案）、資料６としまして、こちらも別冊になっております、平成30年度東成区予算（案）、最後に資料７としまして第２回区政会議での主な意見でございます。不足はございませんでしょうか。

それでは進めさせていただきます。本日の出席状況につきまして資料１配席図のとおりにとなっております。なお、にぎわい・きずな部会の方で何名か委員が欠席されておりますので申し上げます。にぎわい・きずな部会の斉藤委員、神藤委員、貝本委員、吉谷委員、細谷委員がまだお見えになってございません。あと保健福祉部会では下村委員が欠席されております。続きまして、会議の進行に当たりまして注意事項を申し上げます。まず、当区政会議は条例より公開することとなっておりますので御了承をお願いします。また、区役所で区政会議の記録を残しておくため、広報担当者を決めております。広報担当者によります会議中の撮影につきましては御了解いただきたいと存じます。本日の会議内容は、後日、議事録を公開する予定でございます。

最後に、会場にお越しの皆様をお願い申し上げます。携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードにさせていただきますようお願いいたします。また会場内での通話は御遠慮いただきますようあわせてお願いいたします。

それでは、以降の進行を米原議長と羽鹿副議長をお願いしたいと思います。どうぞ中央のお席にお移りください。

○米原議長　皆さんこんばんは。米原でございます。どうかよろしくをお願いいたします。

では羽鹿副議長からも一言よろしくをお願いいたします。

○羽鹿副議長　皆さんこんばんは。羽鹿でございます。今日はよろしくをお願いいたします。

○米原議長　ありがとうございます。議事進行に当たりましては限られた時間と

ということもございますので、皆様方の御協力をいただきながら円滑に進めてまいりたいと思っております。よろしく願いいたします。御発言される際は挙手でその意思を表明いただいた上で、^{せんえつ}僭越ながら私の方で指名させていただきますので、まず、お名前をお伝えいただいて、それから御意見というルールでお願いいたします。それでは平成29年度第3回東成区区政会議の議事に入ります。本日の議題は、東成区将来ビジョン（案）、平成30年度の東成区運営方針（案）、平成30年度予算（案）についてとなっています。それでは区役所より説明をお願いいたします。

○中須賀課長　総合企画担当の中須賀でございます。私の方から議題1、東成区将来ビジョン（案）と平成30年度東成区運営方針（案）について説明させていただきます。資料3の東成区将来ビジョン（案）についてですけれども、表紙の概要をご覧ください。横書きの表となっておりますが、右下に記載しておりますように、このビジョンは平成25年度に策定したビジョンをふまえて、それらの施策をさらに前進させるため、平成30年度からおおむね3年後であります平成32年度の目指す将来像と施策展開の方向についてまとめたものでございます。冒頭の区長挨拶にもございましたが、このビジョンは前回12月の区政会議で御議論いただきました平成30年度東成区運営方針（素案）の内容を中長期視点で改めて文章に起こし直したものでございます。資料3の次のページ、本体部分におきまして、めくっていただいて目次の次、4ページから6ページについては区の概況を記載しております。前回の区政会議でお配りいたしました資料、東成区の概要から主なものを抜粋しまして掲載しているものでございます。7ページ以降につきましては平成30年度東成区運営方針から主な項目を抜き出しております。特に10ページから20ページにつきましては運営方針の4つの柱に関する現状と課題、施策展開の方向性についてまとめておりますが、既にお示ししております平成30年度東成区運営方針（素案）と同じ方向性となっております。以上が東成区将来ビジョンについてでございます。

次に平成30年度東成区運営方針案の修正について説明させていただきます。資料に

つきましては先ほどの次第の冊子をめくっていただきまして、下の部分にページを打っておりますけれども、5ページから7ページまで資料4と資料5になります。これをご覧いただきまして、資料4につきましては前回12月の区政会議の時からこれまでの間に修正した分の一覧でございます。「てにをは」の修正部分を除きまして全部で5カ所の修正がございます。上から3つにつきましては文言の一部修正、いずれもよりわかりやすいようにという観点で見直し修正したものでございます。次に資料4の中ほどから少し下にあります目標数値の修正が1項目ございます。身近な地域で子育て相談できると感じている子育て中の区民の割合につきまして修正前は60%としておりましたが、先般実施いたしました区民アンケートにおきまして既に74.5%に達しておりましたので、目標数値を75%に修正させていただいております。最後に、取組み内容の追記をしたものが1項目ございます。子どもの体力向上の取組み内容につきまして右の欄のとおり学校のニーズに基づいた多様な体力向上プログラムの提供を通じて体力向上に取り組む児童数の増加を図るという文言を加筆いたしまして具体化しております。以上簡単ではありますが東成区将来ビジョン（案）と平成30年度東成区運営方針（案）の修正について説明させていただきました。

○足立課長　総務課の足立でございます。それでは私の方から平成30年度東成区関連予算（案）の概要につきまして説明させていただきます。お手元の資料6、まず1ページをご覧いただけますでしょうか。30年度に東成区役所が行います事業、市庁舎の維持管理経費などの予算額につきましてはこの資料の右上に記載しております2億9,735万9,000円となっております、その下に運営方針の大きな柱ごとの予算を記載しております。

続きまして2ページの方をご覧いただきたいんですけれども、資料の上部の棒グラフがありますけれども、本年度と29年度予算との比較になっております。左側の濃い色の部分が東成区役所が行います事業の経費、右側の薄い色の部分が区役所や区民センターの管理運営を行う運営経費となっております。事業経費につきましては前年度

とほぼ同額を確保しており、対する運営経費につきましては1,864万9,000円減となっております。この減の理由ですけれども、区民センターの敷地が大阪市交通局の持ち物であることから土地の賃借料が毎年約1,800万円かかっておりました。これがこの4月に交通局が民営化されることに伴い不要となることなどによるものでございます。続いて2ページの下側の円グラフにつきましてはですけれども、平成30年度予算に占めます事業経費と運営経費の割合となっております。全体の6割以上が区役所などの運営経費となっており、人件費は含んでおらず、例えば区民センターや一部窓口の委託料、光熱水費や施設の保守点検、清掃といった固定経費となっております。右側の円グラフにつきましては平成30年度の事業経費を取り出しまして、そのうち各施策分野が占める割合となっております。

続きまして3ページ以降なんですけれども、予算編成の柱ごとの主な取組みにつきまして述べさせていただきたいと思います。まず3ページの防災対策につきましては、予算460万2,000円を計上しておりまして、平成30年度におきましてはこれまでの避難所運営・訓練に係る機材の配備に加えまして、新たに利便性が高く操作が簡易である災害用トランシーバー77台の配備を行うなど拡充を図ってまいりたいと考えております。

続きまして4ページの方ですけれども、防犯・安全対策につきましては予算485万円を計上しておりまして、地域安全対策事業としまして就学前児童への防犯啓発や青パトによる区内巡回に加えまして青パト車両の地域への貸し出しなども行ってまいります。また鶴橋駅前自転車等通行環境改善事業といたしまして放置自転車対策に取り組みますとともに、平成30年度は右下の写真のように路面ペイントを行いまして自転車の車道への誘導と合わせて逆走の防止を図ってまいりたいと考えております。

続きまして5ページをめくっていただきまして、子育て支援の充実についてですけれども、予算額418万9,000円を計上しておりまして、ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブでありますとか、子育て支援イベントなどこれまでの取組みを継続してま

いますとか、予算にはありませんけれども子育ての相談などにのる子育て指導員がいらっしやいますけれども、今の1名から2名に増員をするなどマンパワーの強化も図ってまいりたいと考えております。それと発達障がい児支援事業では心理相談員による相談事業とか、学校の校外学習時における発達障がいサポーターの派遣なども引き続き行ってまいります。

続きまして6ページをご覧ください인데요、こちらは教育委員会事務局の予算となっております、区役所の予算ではありませんが、区役所が実施する事業とかに関わりますので御紹介させていただこうと思います。まず子どもの体力向上事業といたしまして小学生を対象に体操や水泳など各種目に応じた指導者が児童を直接指導する授業を実施いたします。また国際理解教育支援事業では、児童生徒の国際理解の推進を目的に各学校において海外でのボランティア経験者等による出前講座ですとか、あるいは技術研修で来日中の外国人との交流というものを学校で実施いたします。

続きまして7ページ地域福祉の充実についてですけれども、これには予算として2,264万7,000円を計上しております。取組みといたしましては引き続き各校区1名ずつ地域福祉活動サポーターを配置しまして、おまもりネット事業などの取組みを進めてまいりたいと考えております。

続きまして8ページ、健康づくりの推進についてですけれども、予算48万円を計上しております、これも継続になるわけですけれども、地域と連携をしましたいきいき百歳体操の展開をする他、小中学校での食育事業の推進や、区内の病院機関と連携した特定健診受診勧奨に取り組んでまいりたいと思っております。

続きまして9ページ、地域課題解決に向けた活動支援につきましては予算額3,270万4,000円を計上しております。地域活動協議会支援事業といたしまして補助金を1,500万円、今年度よりも250万円減となっておりますけれども、交付いたしますとともにまちづくりセンターを引き続き設置しまして、地域活動の自律運営への支援を行

ってまいりたいと考えております。また平成30年度につきましても新たに地域課題解決に向けた事業を小学校区ごとに募集いたしまして提案型の委託事業として区役所と協働して実施してまいりたいと考えております。

次に資料の10ページにまいりますけれども、にぎわいや活気のあるまちづくりということで予算額1,774万3,000円を計上しております。まず継続事業になりますけれども、子どもたち対象の工場見学やモノづくり体験フェスタ、またひがしなり街道玉手箱の開催協力などを引き続き行ってまいります。また区内5つの公園の清掃業務などを地域の方にコミュニティービジネスの手法で実施していただく東成区地域公園協働パートナー事業というのを平成30年度新に実施したいと考えております。この事業につきましては昨年の区政会議で頂戴した御意見を反映させたものとなっております。

続いて資料の11ページを見ていただきまして、企業と地域等による連携の促進ということで300万円計上しております、30年度の新規事業となっております。区内の企業と地域団体、学校等と地域課題を共有して、意見交換等を行える場としてフォーラムを立ち上げまして、自律的に課題解決に取り組んでいただけるような仕組みづくりを行ってまいりたいと考えております。この企業連携の強化につきましても、区政会議の部会の方で御意見を頂戴したところでございます。

続きまして12ページにまいりまして、区と連携した芸術文化青少年育成事業というものですけれども、東成区の予算ではありませんで、市の経済戦略局の予算になるわけですけれども、今年度実施しております、引き続き東成区にゆかりのある上方落語に焦点を当てまして、区内の小学生を対象にプロの芸能者を講師とする連続講座を実施していきたいと考えております。

最後になりますけれども13ページ、区民が利用しやすく信頼される区役所づくりということで予算額1,669万4,000円を計上しておりますけれども、これにつきましては広報紙の月1回の全戸配布、区民アンケートの実施、区政会議の開催など継続して実施していきますとともに、区民サービスの向上を図るための職員プロジェクトチー

ムを引き続き設置しまして、業務改善に取り組んでまいりたいと考えております。平成30年度東成区予算（案）の概要につきましては、説明は以上でございます。なお本日頂戴いたします皆様方の御意見につきましては、この夏から始まります来年度の予算編成の際に検討させていただけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○米原議長　ただいま中須賀課長より東成区将来ビジョン（案）、平成30年度東成区運営方針（案）に基づいて、区政運営の方向性についての説明が、また足立課長より平成30年度東成区予算（案）に基づいて、来年度の事業予算についての説明がありました。

まず、配付資料4と5の平成30年度東成区運営方針（案）については、前回の区政会議において皆様に議論していただきましたので、新たに追加する意見がございましたら、いただきたいと思います。また、配付資料3東成区将来ビジョン（案）につきましては、前回区政会議で提案された運営方針と同じ柱立てとのことでございます。配付資料6平成30年度東成区予算（案）につきましては、現在、市会でも議論されております。いただいた御意見がすぐに30年度予算（案）に反映されるというものではございませんが、次の31年度の予算編成がもうこの夏から始まるということでございますので、本日いただきました意見につきましては、31年度予算で検討いただけるということでございます。本日も皆様からの忌憚のない御意見、また、できるだけ前向きな御意見をいただき、有意義な会議にさせていただけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

次に、会議の進め方について申し上げます。これから全体会議を一時休会し部会に移ります。部会は19時30分～20時10分までの40分間を予定しています。各部会の議長さん、副議長さんをお願いいたしますのですが、まず、前半30分間は勉強会としまして、後半20時からの10分間で意見集約をしていただきますようお願いいたします。部会終了後、全体会議を再開しまして各部会から報告をしていただきます。それでは、ここ

で全体会議を一時休会とし部会に移らせていただきます。進行を事務局に一旦お返しいたします。

○中須賀課長　　そうしましたら議長と副議長は部会席の方にお戻りいただきまして、先ほど議長より議会の進め方について説明がありましたが、ちょっと補足をさせていただきます。全体時間についてですけれども、本日は終了予定時刻20時30分といたしております。前回12月の会議では議長、副議長の選出などございましたが区役所からの説明が長時間となりました関係で会議終了が21時過ぎとなってしまいました。委員の方々より終了時間についてももう少し早くできないかとの御意見をいただきましたことから、皆様の意見交換の時間を確保しつつ区役所の説明につきましてももう少し簡潔に短くさせていただこうと思っております。また進行管理については会場前方の右上にございます時計に基づきまして進めてまいります。前半の勉強会では終了まで残り20分と10分と5分、1分の時点でベルを鳴らします。会場前方のスクリーンにもベルの合図と同時に残り時間を表示いたしますので進行にお役立ていただければと思います。また同様に後半の意見集約においても終了まで残り5分と1分の時点でベルを鳴らしますのでよろしくお願いします。それでは以降の進行につきまして各部会の議長と副議長をお願いいたします。それでは我々は区役所の方に移動しますので、よろしくお願いします。

<各部会に分かれて進行>

※各部会議事録を参照

○中須賀課長　　それでは時間となりましたので、ここで部会を終了いたします。米原議長、羽鹿副議長につきましては前のお席の方にお移りいただきますようお願いいたします。

では以降の進行を議長にお渡しします。よろしくお願いします。

○米原議長　皆様、熱心な御意見を交わしていただきましてありがとうございます。ただいまより全体会議を再開します。それでは先ほどの部会において話し合った内容を各部長さんから御報告をお願いいたします。まずは、にぎわい・きずな部会、藤溪議長、よろしくお願いします。

○藤溪議長　安全で安心なまちづくりの防災対策、それから安全で安心なまちづくり防犯・安全と、このジャンルの方では今回から77台のトランシーバーの配備があるということで、避難所になります小中学校にまず配付されるということの報告がありました。活用できればと思っています。それから防災関係では防災の日になんで9月に地域でも防災訓練が行われていますが、そういった中で避難所の疑似体験ということで、段ボールによる、よく避難所で見られますプライバシーを守る区割り（間仕切り）があればいいなということで、地域で予算があるので企業と提携してそういったものを具体化できればなということになりました。それから今のところこの1点に絞って鶴橋駅前の自転車の環境整備をされているということなんです。今後路上の自転車の逆走を防ぐペイントをするということで効果が見られるのではないかと期待しているところです。それから地域活動の方では高齢者の食事サービスがなかなか周知が徹底しない。高齢者の方が会食にお越しいただけないということがあるので、結果的には宅配になってきているということで案がないかということがありました。それから同じように高齢者の独居の方の孤立死とか孤独死といわれている痛ましいことが続いているので、これに対する具体的な策はないだろうかということで、今年度新規の事業でそういった見守り活動をさらに広げるという取組みができないものか、補助金が出るのでこれに具体的に応募されてはどうかという意見がありました。それから具体的なことはわからないんですが、企業区民（連携）フォーラムというものが開催されるので、具体的なところはでてきていませんが、これに期待したいというところです。それとそれに関連して皆さんの手元に配られました、東成こどもモノづくり体験（フェスタ）が今週の土曜日10時から16時まで、これを見てもらったらわかります

ように、誰でも体験したいと思いますが、子どもが優先ですので見学の方いけるということで、今日お越しの皆さんに午前でも午後でも区民センターまでお越しいただけたらなというところです。それから東成ブランドイベント・ネットワーク育成事業では、今年で6年目になる街道玉手箱の内容がかなりいろいろ工夫されていて、参加者が増えてきているということで、まちのにぎわいを事業としてさらに発展させてはということになっております。先ほどフォーラムのところで東成区の事業所にたくさんの、約2万人の人がお勤めに来ておられるんで、そういった人も巻き込んでの地域との協働のイベントができて、いろんな観点から大規模災害にも対応できるのではないかという意見も出ておりました。今後こういった具体的な取組みになるかを期待しているところです。以上です。

(拍手)

○米原議長 ありがとうございました。次に子ども・教育部会、田中議長さんよりしく願いいたします。

○田中議長 失礼します。田中でございます。我々子ども・教育部会、教育環境と子育て支援の充実について意見を出し合いました。たくさん出ておるんですが、子育てネットワーク構築支援事業というのがあるんですが、リーフレット等出しておるんですけれども、その置く場所をいろいろ検討していただきたい。子どもが集まるような場所、子育てをされる方が集まるような場所に置いていただくと。子育て支援の情報の発信の方法を検討していただきたいというふうに思っております。それから2つ目なんですが、発達障がい児の支援事業の中で保護者がどこに相談すればいいのかわからないということなんで、情報の発信方法を考えるということでございます。それから子どもの体力向上、国際理解教育支援事業を含めまして東成区の優秀な人材がたくさんおられます。ただ我々が役所の方にもお知らせしていないこともあるかもわかりませんし、もう少し我々も協力しまして、区内の活躍できる、人材の情報と収集へと活用していきたいと思っております。以上でございます。

(拍手)

○米原議長 ありがとうございました。最後に保健福祉部会、林副議長よろしくお願ひいたします。

○林副議長 よろしくお願ひいたします。保健福祉部会におきましては地域福祉の充実と健康づくりの推進ということについて話し合いました。まず地域福祉の充実ということに関しましては、おまもりネット事業を活用した高齢者・障がい者等支援セーフティネット構築事業ということですが、おまもりネット事業自体が現在非常に広まりが徐々が増えてきているものの、まだ65歳以上の総数2万人に対して5,000人ぐらいの広がりであるということと、障がい者の方に対する広がりがまだ伸び悩んでいるということですので、周知するにはいろいろ工夫していただいておりますけれども、1軒1軒どうしても地域力というのですか、地域力ということで1軒1軒あたらないといけないのではないのでしょうかというような意見が出ました。地域によって地域差というのも現在あります。それも今後どう解消していくかということも問題であろうということです。おまもりネットに関しましては現在、他区の状況も含めて今後内容の検討の見直しも検討が必要であろうというようなことも話し合いました。続きまして、健康づくりの推進ということに関しましては、主に食育の推進ということで話し合われまして、小中学校における食育講座とかを実施されておりますけれども、今後増えていく糖尿病とかに対しましては中高年・高齢者、それから乳幼児のアレルギー対策も必要ということになってくるでしょう。その中で食推協さんというのが東成区で頑張っているんですけれども、食推協さんに対する予算というのは今後考え直すべき必要があるのではないかなというようなところへんも一応意見としては伝えておきます。それからもう一点、健康づくりの推進としまして、いきいき体操の展開、いきいき百歳体操、現在11か所で約200名の参加があるそうなんですけれども、これに対しては女性と男性の性差、女性の方が断然多い、男性の参加が少ない。恐らくこういうことで女性の方が長生きしているのかなと思いますが、そうい

うようなことも問題にございますし、百歳体操における広め方も先ほどのおまもりネットと一緒に、地域の地域力、地域の一人一人個別に当たっていく必要があるんだろうというような意見もしました。以上です。

(拍手)

○米原議長 ありがとうございました。皆さんただいま一通り各部会からの報告を聞いていただきましたが、他に追加する御意見や、質問などはございませんでしょうか。意見があれば指名するマイクをお回しいたします。

ないようでございます。

本日は各部会の意見をお聞かせていただいたことでございますが、広く区政の現状と課題、それに対する委員の皆様の思いがしっかりと伝わったのではないかと思います。本当にありがとうございました。私からは以上です。羽鹿副議長からも一言お願いいたします。

○羽鹿副議長 皆さん御苦労さまでございました。各部会で貴重な御意見いただきましたんですけれども、区役所の方でも広くこれを吸い上げていただきまして、次年度の取組みや予算配分に反映させていただいたらなと思っておりますので、役所の方でもよろしく願いいたします。以上でございます。

○米原議長 ありがとうございました。それでは、閉会の時間が迫ってまいりましたので、そろそろ本日の区政会議を終了したいと思います。本日出されました意見について、区役所の方でもしっかりと検討して区政に反映していただき、東成区をよりよい方向に進めていただきたいと思います。それでは、進行を区役所にお返しいたします。円滑な議事運営に御協力いただきありがとうございました

(拍手)

○中須賀課長 米原議長を初め委員の皆様方にはスムーズな議事進行に御協力いただき、誠にありがとうございました。本日の区政会議において、皆様方からいただきました貴重な御意見につきましては、今後の区政運営での参考とさせていただきます。

引き続き御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。なお、次回の区政会議は6月ごろに開催の予定でございます。日程が決まり次第御連絡させていただきますので、御出席のほどよろしくお願いいたします。これをもちまして、平成29年度第3回東成区区政会議を終了いたします。本日は誠に疲れさまでございました。ありがとうございました。